

は～もにい

Harmony

「は～もにい」には、「調和」や「和音」という意味があります。男女がお互いに尊重し、支え合い、仕事と家庭のよりよいバランスを考えていくことによって、より心地よくもつと心に響くハーモニーを奏でられたら…そんな願いをこめて本紙に名付けました。



TOPIC

- ◆ オンラインハラスメントについて知ろう
- ◆ 男女共同参画講演会

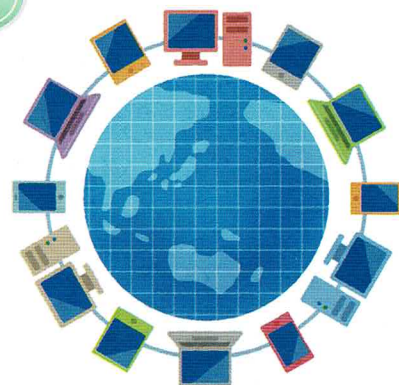
令和4年度南相馬市男女共同参画情報紙「は～もにい」では、ハラスメントを特集しています。

「は～もにい」第17号では、インターネットの中で増加している「オンラインハラスメント」を取り上げます。

オンラインハラスメントについて知ろう

インターネット上で、なにが起きている？

インターネットは世界中のコンピューターなどの通信機器をつなぐネットワークのことであり、網の目のようにつながっています。このため、SNS^(※)などに他人の悪口を書いたり、グループ内で特定の人を無視したり、仲間外れにしたり、他人に見られたくない写真などを掲載するハラスメントが増えています。



また、掲示板に他人の情報を書き込んだり、他人になりすまして、嫌がらせを書き込んだりするハラスメントもあります。このようにインターネット上で起こるハラスメントを**オンラインハラスメント**といいます。

(※)SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)とは、インターネット上で社会的なネットワークを作り出せるサービスをいいます。具体的にはツイッター、フェイスブック、ライン、インスタグラムなどがあります。

デジタルタトゥーを知っていますか？

インターネット上に書き込まれた文字や画像は、一度拡散されてしまうと簡単に消すことができず、半永久的にインターネット上に残ってしまいます。これは消すことがむずかしい「入れ墨」(タトゥー)に例えて、「デジタルタトゥー」と表現されます。



デジタルタトゥーの種類は大きく分けて4つあります

1. 個人情報

- ・信用している友達に写真を送っただけなのに、ネットで拡散された など

2. 誹謗中傷・デマ

- ・有名人のネット記事に軽い気持ちで中傷する書き込みをした
- ・他人になりすまして、事実ではない書き込みをした
- ・クラスメートの悪口をSNSに書き込んだ など



3. 性的な画像や発言

- ・以前つき合っていた人に、おどしやいやがらせにより裸の画像を拡散された
- ・SNSで友達から女子生徒の裸の動画が送られてきたので、その動画を別の友人にSNSで転送した など

4. 悪ふざけ・いたづら

- ・立ち入り禁止区域など、危険な場所に入って写真をとり、SNSにアップした など

オンラインハラスメントを受けたら？

総務省の委託を受け、相談を受け付けている機関に「違法・有害情報相談センター」があります。相談内容は、インターネット環境における違法・有害情報および安心・安全に関する相談や疑問などであり、相談は無料となっています。

また、法務省インターネット人権相談受付窓口でも、無料で相談を受け付けています。

違法・有害情報相談センター
LINE公式アカウント



法務省インターネット
人権相談受付窓口



男女共同参画講演会 「笑って考える家族と未来」

～世界一受けない！東大生が選ぶNo.1教授の幸せ術～

令和4年10月9日（日）、原町生涯学習センター「サンライフ南相馬」にて、東京大学大学院教授、瀬地山 角（せちやま かく）先生をお招きし、男女共同参画講演会が開かれました。

10年間2人の子どもの保育園送迎を一手に担い、今でも毎日の夕食作りを担当するジェンダー論研究者である瀬地山先生。男性の家事・育児で女性の就労を大きく支え、性別に関わりなく、個性と能力を十分に発揮できる社会を創ろうというお話でした。



同講演会に御参加いただいた方々からの感想です！



■以下、参加者アンケートより抜粋しました。

夫と一緒に聞けてとても良かったです。もっとこの講義の内容が世間に広まり、男性も育児に参加しやすくなってほしいと思います。（女性40代）

「男の子には家事力、女の子には経済力を」というのが印象的でした。（女性40代）

自分の考えが昭和の古い考えだと気がきました。（女性40代）

「男性も家事に取り組むべき」を感情論でなく家庭経済の面からひも解けました。（男性20代）

笑って楽しい講演会で時間も短く感じました。夫が家事を積極的に手伝ってくれているので帰ったら“ありがとう”の感謝の気持ちを伝えようと思いました。（女性70代）

子連れ参加でもOKな講演は大変良かったです。保育士さんがいてくれて助かりました。（女性40代）

家事・育児の能力をつけられるよう育てていこうと強く思いました。（女性40代）

女性問題は男性問題でもあることに納得です。（女性70代）

質問もたくさん出て多くのかたの心にひびく内容だったのだと思います。（女性40代）

参加された皆さま、誠にありがとうございました。

この情報紙は、南相馬市男女共同参画推進委員会広報・情報紙部会の委員が企画・編集しました。

「は～もにい」へのご意見・ご感想などをお寄せください。

また、地域で頑張っている方、男女共同参画を推進している職場の情報などをお寄せください。

発行：南相馬市教育委員会事務局生涯学習課

〒975-8686 福島県南相馬市原町区本町二丁目27番地

TEL：0244-24-5249

FAX：0244-23-3013

E-mail：shogaigakushu@city.minamisoma.lg.jp



南相馬市男女共同参画HP